

教育プログラム・コースの概要

大学名等	福島県立医科大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	診療放射線科学インテンシブコース（インテンシブ）（テーマ①）						
対象職種・分野	診療放射線技師						
修業年限（期間）	1年						
養成すべき人材像	福島県内において、高精度放射線治療（定位照射、IMRT、陽子線治療、他）の適応を考慮した根治治療から、患者個々のライフステージ・ニーズを考慮し、必要に応じて緩和・姑息的な放射線治療などにも対応できる診療放射線技師・医学物理士						
修了要件・履修方法	6回の実習もしくは講義による研修形式 レポートの提出・審査の合格をもって修了とする						
履修科目等	<研修内容> 高精度放射線治療（定位照射、IMRT、陽子線治療、他）に関する講義と実習を行う。						
がんに関する専門資格との連携	放射線治療専門医（日本専門医機構・日本医学放射線学会）の研修施設として認定。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	2021年に福島県内初の診療放射線技師養成機関として、福島県立医大保健科学部診療放射線科学科が開設され、福島県内への診療放射線技師、医学物理士の輩出を目指している。また、診療放射線技師養成機関では珍しく、海外施設（オハイオ州立大ジェームス包括がんセンター医学物理部門）と連携予定である						
指導体制	福島県立医科大学保健科学部診療放射線科学科の教授・医学物理士、及び、医学部放射線腫瘍学講座の教授・放射線治療専門医、以下5名が中心となり、他の福島医大スタッフ、県内放射線治療施設、また、MOUを締結しているオハイオ州立大ジェームス包括がんセンター医学物理部門、などと連携して指導する。						
修了者の進路・キャリアパス	福島県、及び、周辺地域における放射線治療・核医学治療を提供する施設において、診療放射線技師として診療に従事する。また、医学物理士資格の取得を勧める。						
受入開始時期	令和6年4月						
受入目標人数 <small>※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。</small>	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	0	4	4	4	4	4	20
受入目標人数設定の考え方・根拠	福島県内の放射線治療施設を有する全10病院から参加を募る。毎年、半数程度の施設から新規の参加を見込み、目標を4人とした。						